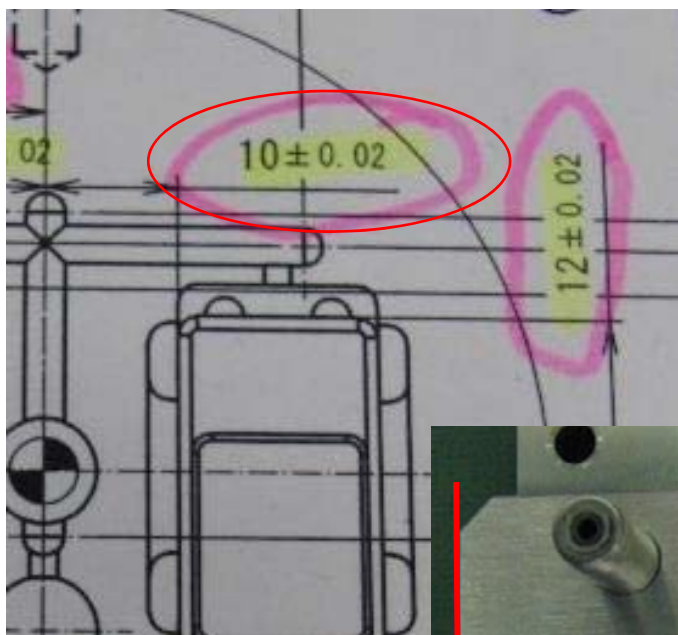


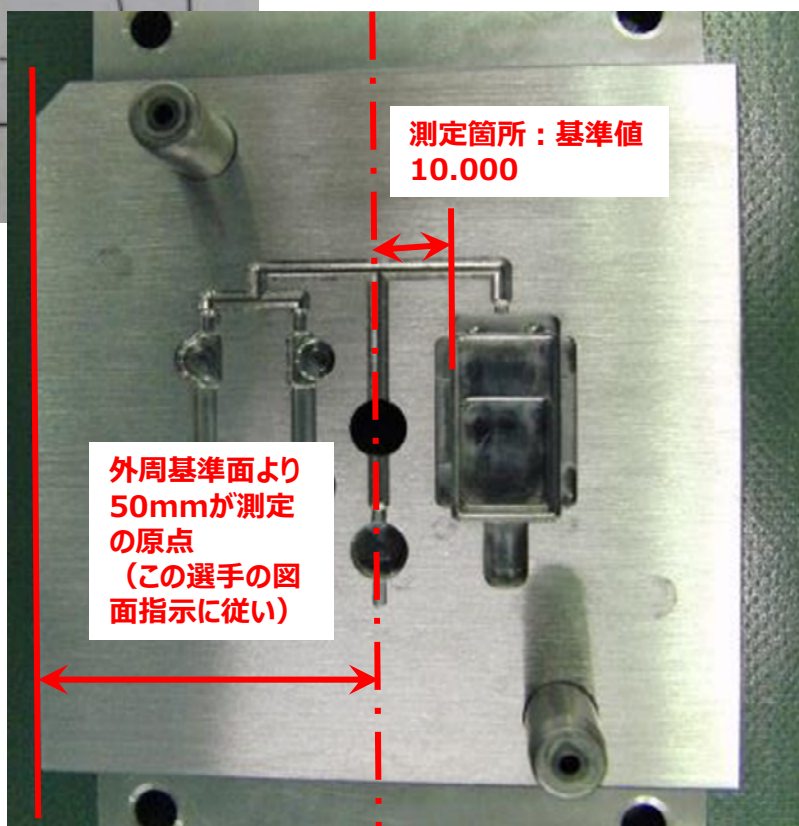


製作図面にピンクでマークされたX方向の寸法を測る

測定した寸法は直接図面に書き込んで後に採点表に加点のみ転記する

・画像寸法測定器で対象箇所を測定する

・原点の取り方は、その選手の図面指示に従うこと



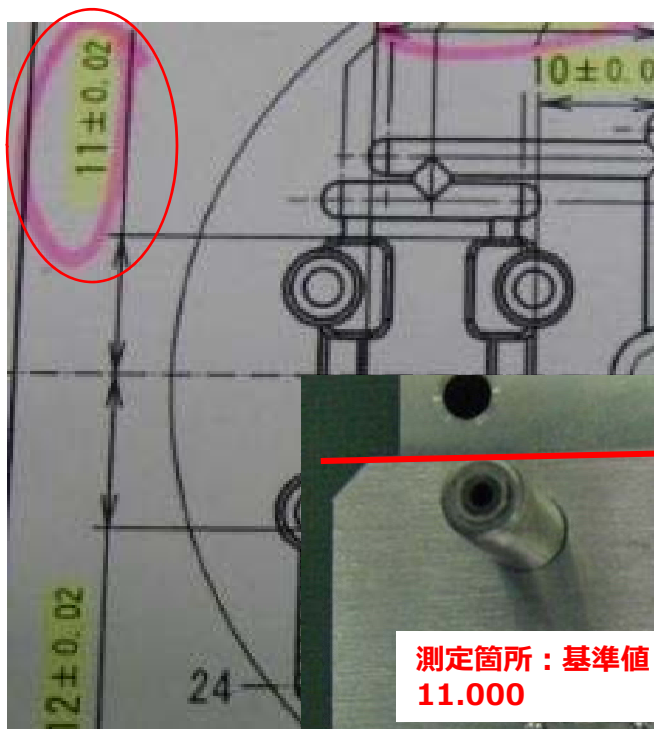
・キャビティの製品配置位置② X方向-2

金型への配置位置寸法が、第2課題-1で提出した図面寸法に対し、公差0.02以内であること。

※2つを超える部品数の製品の場合、どれを対象にするかはランダムとし全員統一する。事前公開しない。

※製作図面の、該当する箇所に選手本人による寸法指示がない場合、測定は行わずこの項目は加点しない。

➡加点1

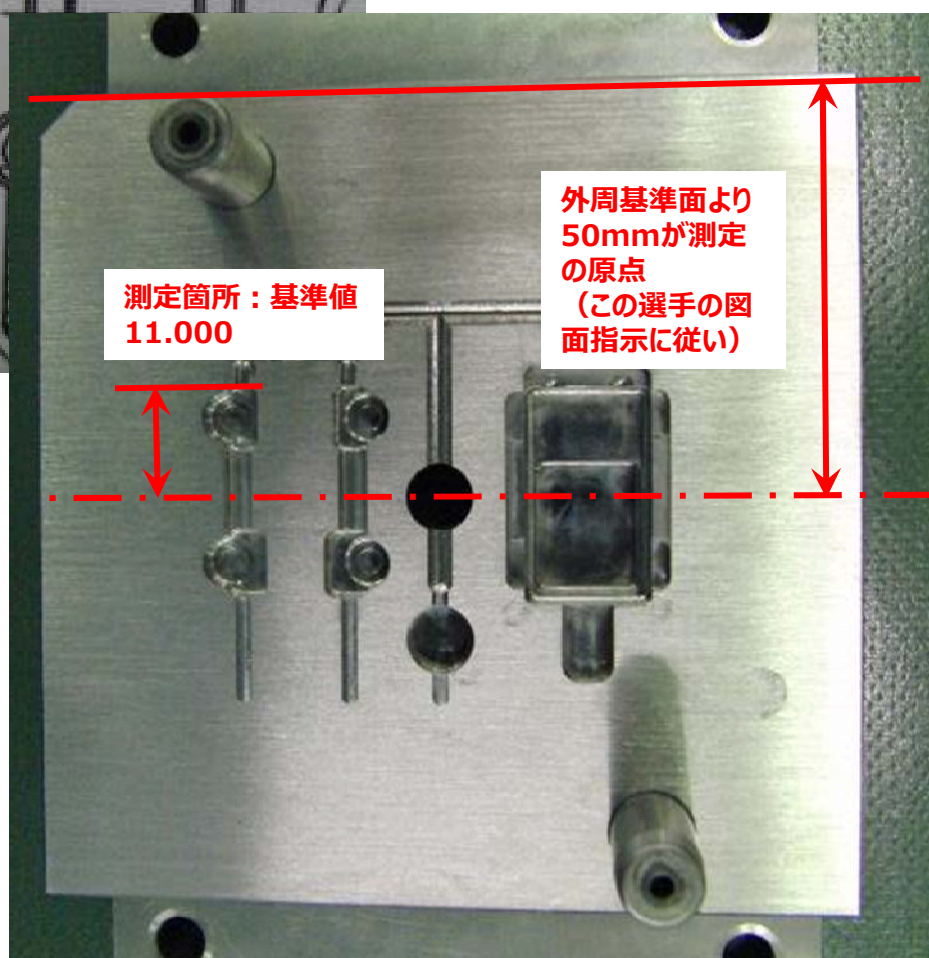


製作図面にピンクでマークされたY方向の寸法を測る

測定した寸法は直接図面に書き込んで後に採点表に加点のみ転記する

・画像寸法測定器で対象箇所を測定する

・原点の取り方は、その選手の図面指示に従うこと



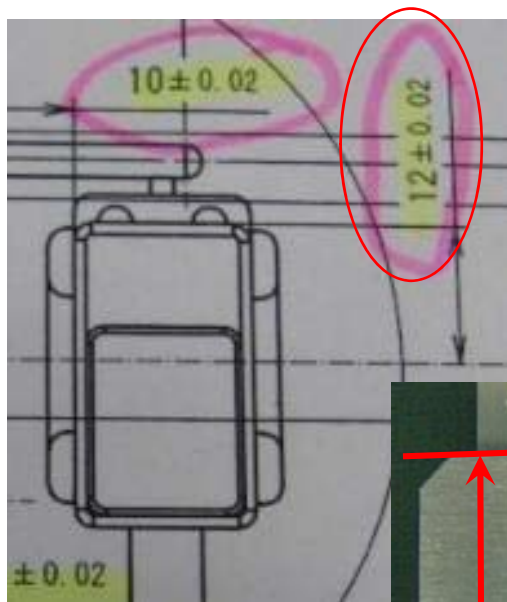
・キャビティの製品配置位置③Y方向-1

金型への配置位置寸法が、第2課題-1で提出した図面寸法に対し、公差0.02以内であること。

※2つを超える部品数の製品の場合、どれを対象にするかはランダムとし全員統一する。事前公開しない。

※製作図面の、該当する箇所に選手本人による寸法指示がない場合、測定は行わずこの項目は加点しない。

➡加点1

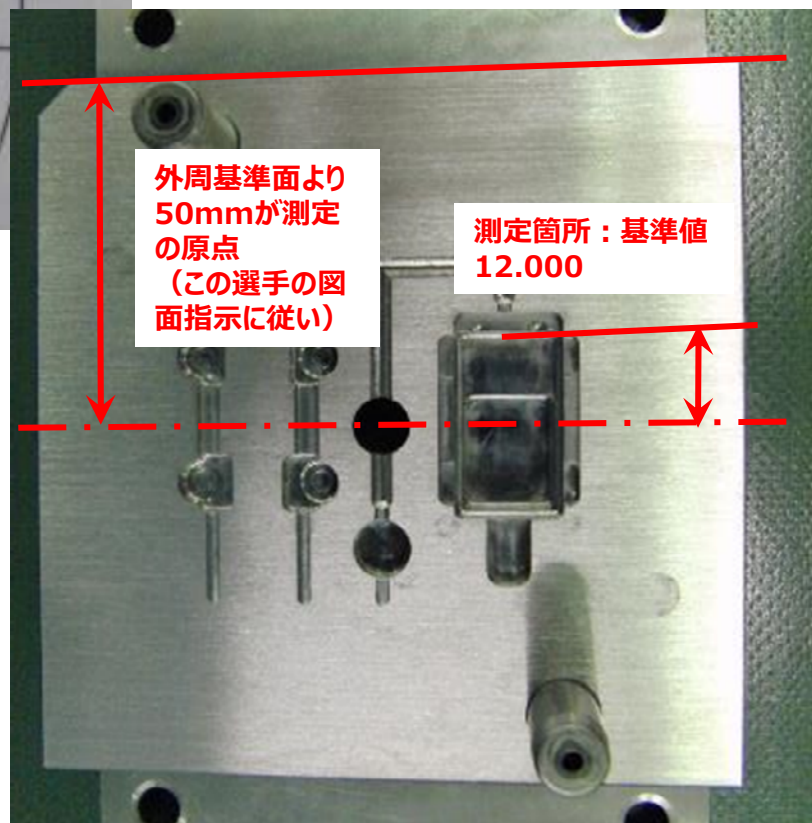


製作図面にピンクでマークされたY方向の寸法を測る

測定した寸法は直接図面に書き込んで後に採点表に加点のみ転記する

・画像寸法測定器で対象箇所を測定する

・原点の取り方は、その選手の図面指示に従うこと



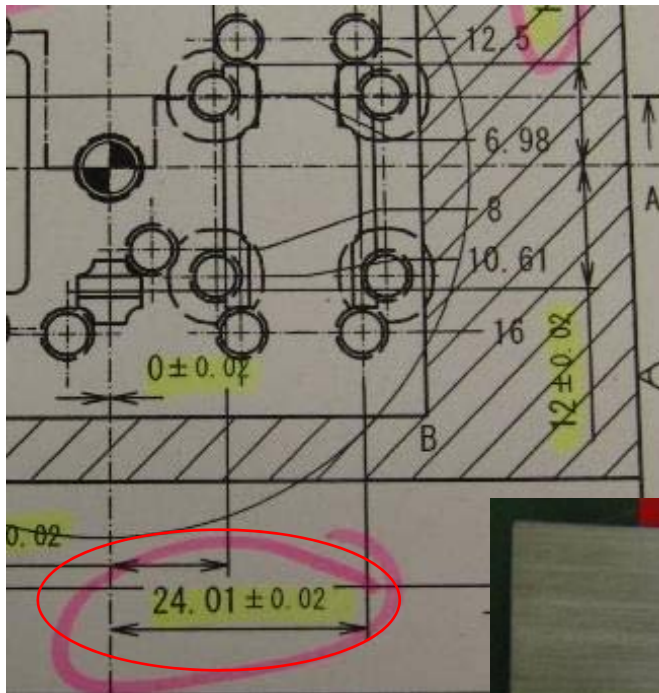
・キャビティの製品配置位置④Y方向-2

金型への配置位置寸法が、第2課題-1で提出した図面寸法に対し、公差0.02以内であること。

※2つを超える部品数の製品の場合、どれを対象にするかはランダムとし全員統一する。事前公開しない。

※製作図面の、該当する箇所に選手本人による寸法指示がない場合、測定は行わずこの項目は加点しない。

➡加点1



製作図面にピンクでマークされたX方向の寸法を測る

測定した寸法は直接図面に書き込んで後に採点表に加点のみ転記する

・画像寸法測定器で対象箇所を測定する

・原点の取り方は、その選手の図面指示に従うこと



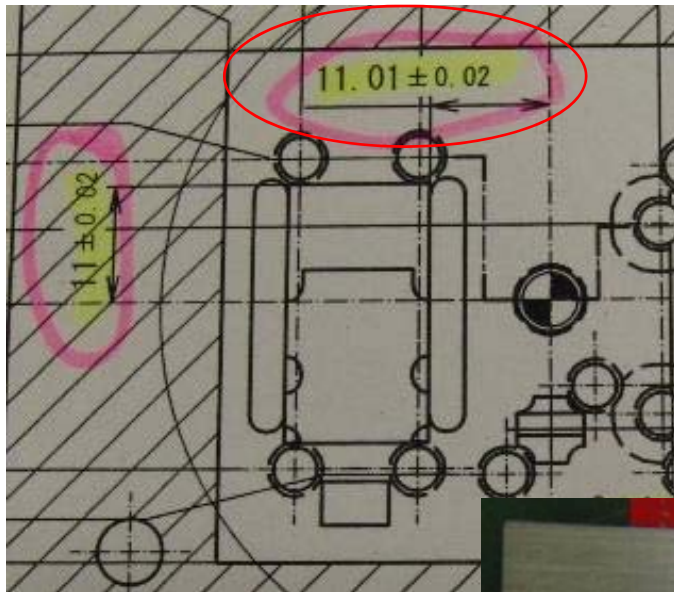
・コアの製品配置位置① X方向-1

金型への配置位置寸法が、第2課題-1で提出した図面寸法に対し、公差0.02以内であること。

※2つを超える部品数の製品の場合、どれを対象にするかはランダムとし全員統一する。事前公開しない。

※製作図面の、該当する箇所に選手本人による寸法指示がない場合、測定は行わずこの項目は加点しない。

➡加点1

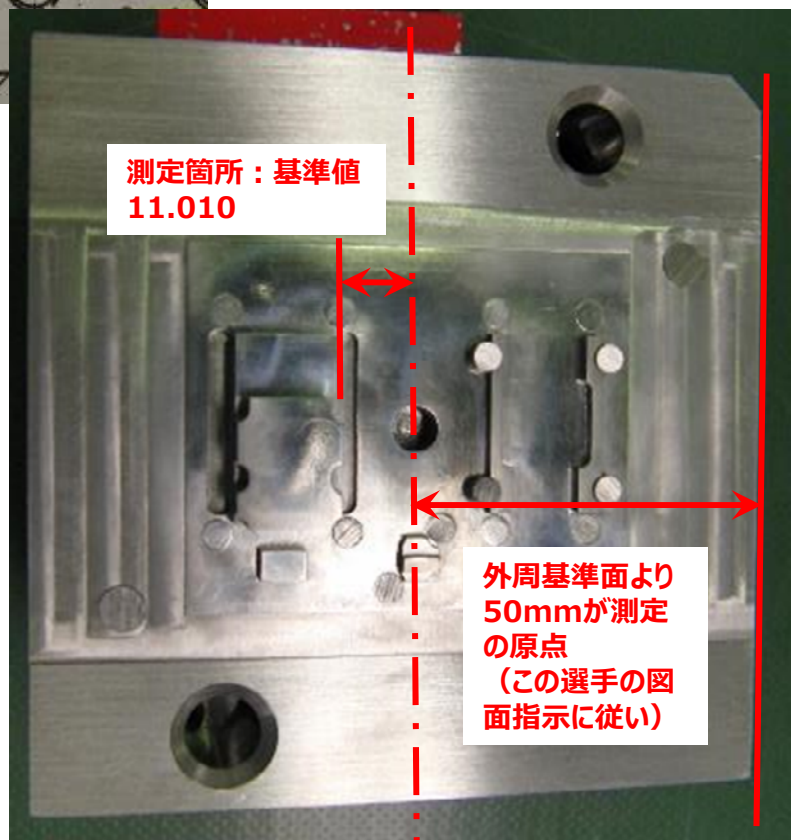


製作図面にピンクでマークされたX方向の寸法を測る

測定した寸法は直接図面に書き込んで後に採点表に加点のみ転記する

・画像寸法測定器で対象箇所を測定する

・原点の取り方は、その選手の図面指示に従うこと



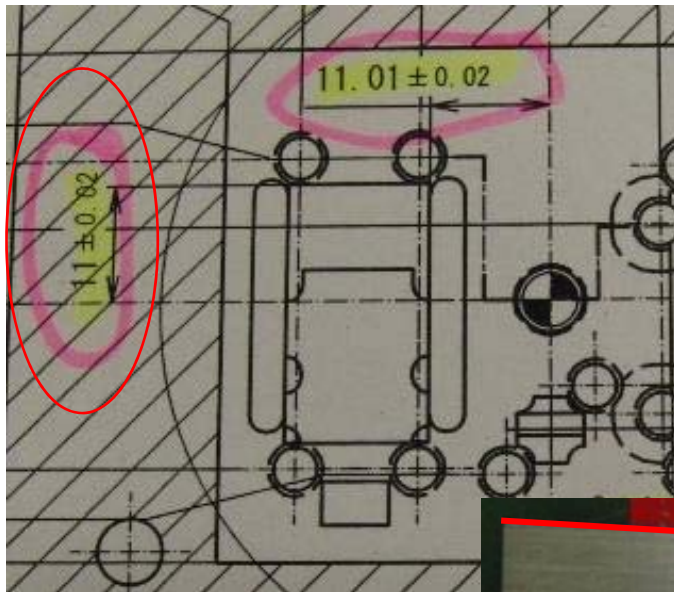
・コアの製品配置位置②X方向-2

金型への配置位置寸法が、第2課題-1で提出した図面寸法に対し、公差0.02以内であること。

※2つを超える部品数の製品の場合、どれを対象にするかはランダムとし全員統一する。事前公開しない。

※製作図面の、該当する箇所に選手本人による寸法指示がない場合、測定は行わずこの項目は加点しない。

➡加点1



製作図面にピンクでマークされたY方向の寸法を測る

測定した寸法は直接図面に書き込んで後に採点表に加点のみ転記する

・画像寸法測定器で対象箇所を測定する

・原点の取り方は、その選手の図面指示に従うこと



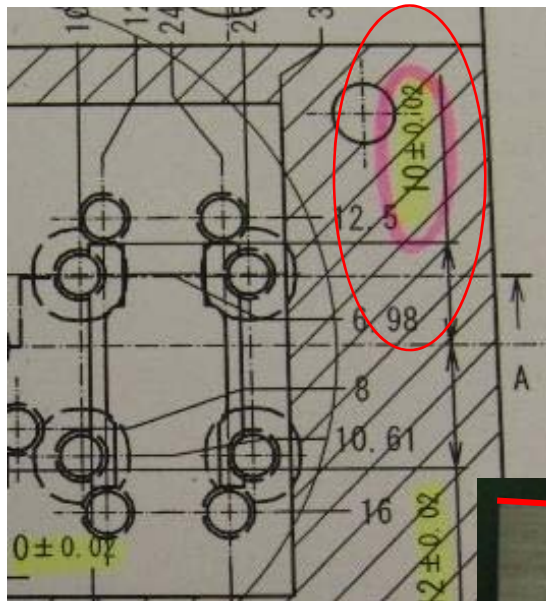
・コアの製品配置位置③Y方向-1

金型への配置位置寸法が、第2課題-1で提出した図面寸法に対し、公差0.02以内であること。

※2つを超える部品数の製品の場合、どれを対象にするかはランダムとし全員統一する。事前公開しない。

※製作図面の、該当する箇所に選手本人による寸法指示がない場合、測定は行わずこの項目は加点しない。

➡加点1

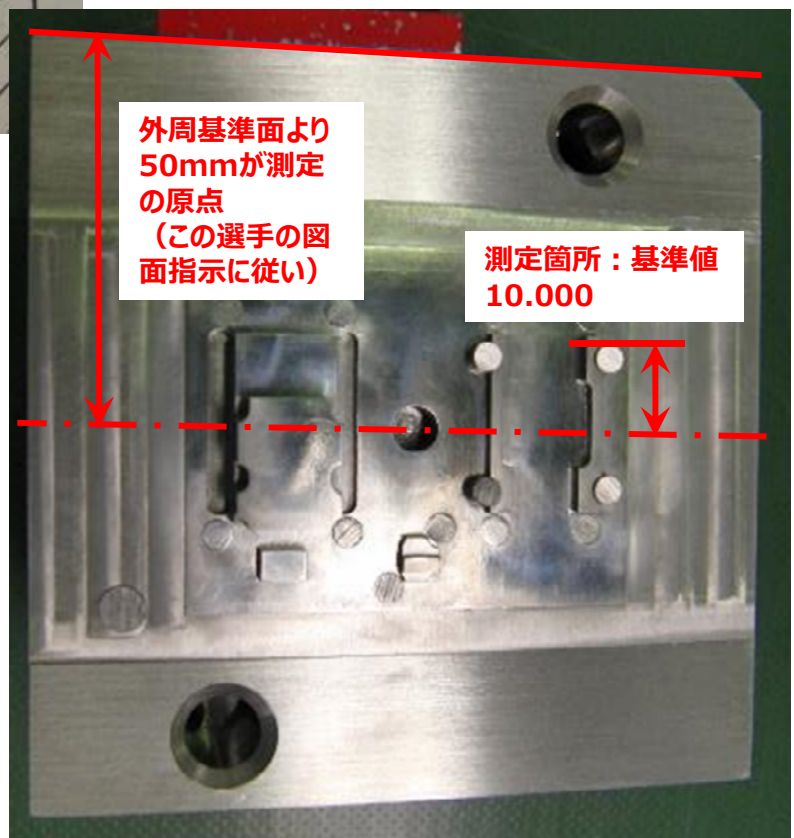


製作図面にピンクでマークされたY方向の寸法を測る

測定した寸法は直接図面に書き込んで後に採点表に加点のみ転記する

・画像寸法測定器で対象箇所を測定する

・原点の取り方は、その選手の図面指示に従うこと



・コアの製品配置位置④Y方向-2

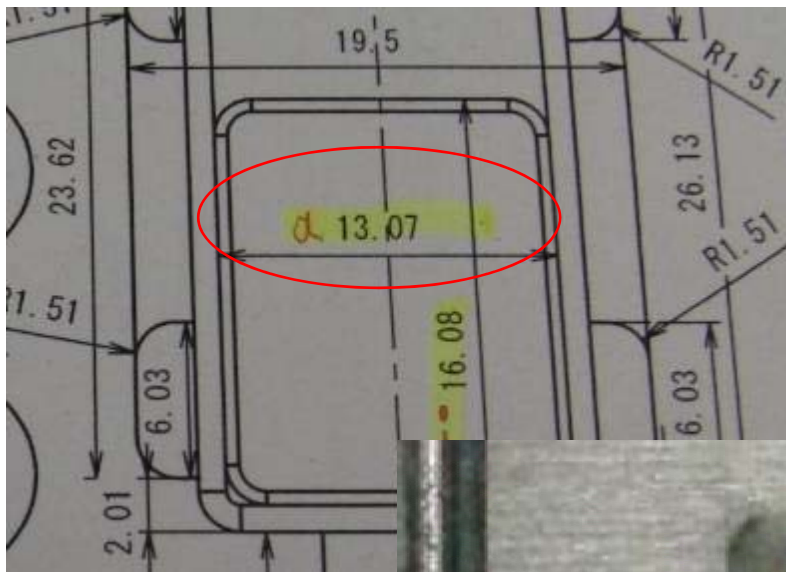
金型への配置位置寸法が、第2課題-1で提出した図面寸法に対し、公差0.02以内であること。

※2つを超える部品数の製品の場合、どれを対象にするかはランダムとし全員統一する。事前公開しない。

※製作図面の、該当する箇所に選手本人による寸法指示がない場合、測定は行わずこの項目は加点しない。

➡加点1

金型の製品寸法（製品寸法）

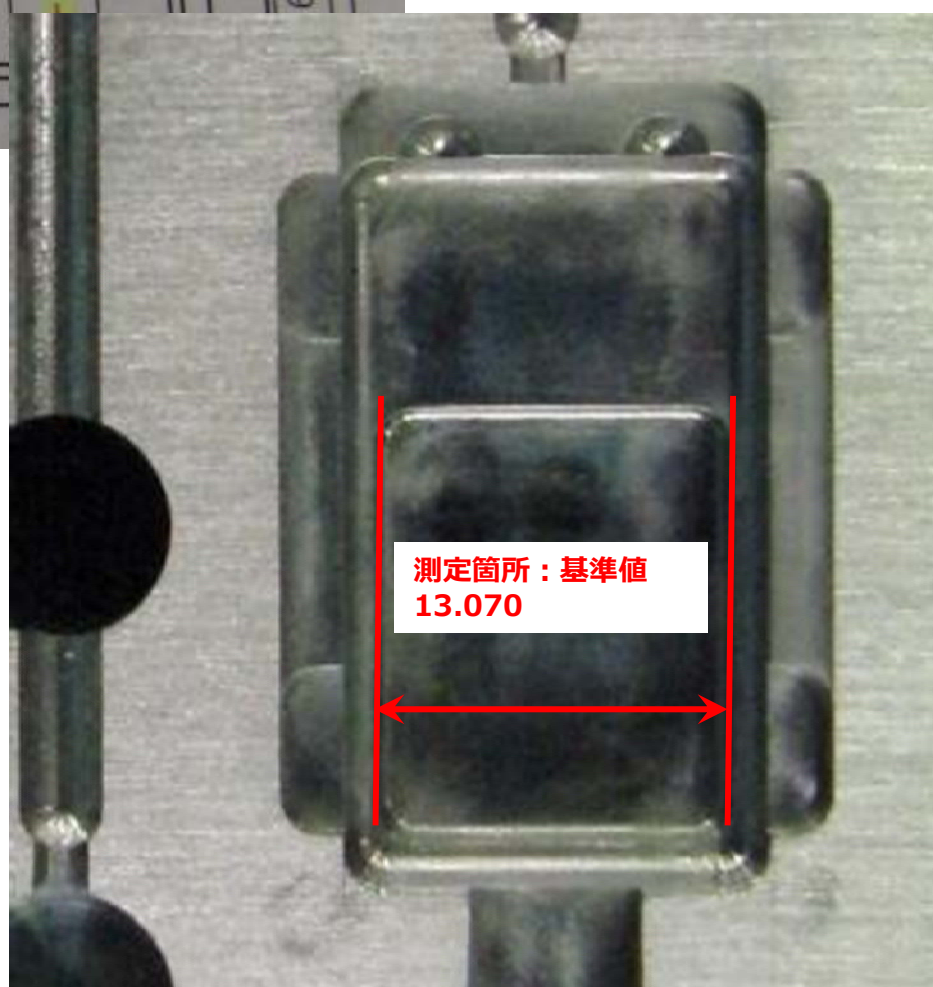


製作図面に小文字アルファベットが書いてある寸法を測定する

測定した寸法は直接図面に書き込んで後に採点表に加点のみ転記する

・画像寸法測定器で対象箇所を測定する

測定箇所 b～j についても同様に行う



・製品寸法a～j

製品出題図面に記されている製品寸法に対応する箇所の金型寸法が、公差0.02以内であること。

収縮率を考慮する（小数点以下第三位を四捨五入）。

➡加点2/1箇所